



世界に〇〇！“スポーツ立県とくしま”地域活性化プロジェクト

スポまち！表彰2025

徳島県

＜目標＞ 計画期間：～令和10年3月31日

1 スポーツカの向上

県民のスポーツ機会創出
AIカメラ等のスポーツDXによる情報発信

2 スポーツ環境の向上

県内スポーツ施設の改修
安心して活動できる環境を提供

3 スポーツ振興によるにぎわいづくり

国内外のスポーツ大会や合宿を誘致し、
地域活性化を図る

成人のスポーツ実施率 70%（実績）→ **75%（R10）** 国際的及び全国的スポーツ大会や合宿、交流会の県内開催件数（累計） 52件（実績）→ **100件（R10）**

＜PRポイント＞

- ① AIカメラを活用したスポーツ撮影配信により、**県内外および世界に徳島県のスポーツの魅力を発信**
- ② アスリートが安心して活動できる環境提供のため、**県内施設の改修工事を実施**
- ③ 国際大会「**ワールドマスターズゲームズ2027関西**」の開催

＜現状・課題＞

- ・合宿誘致や大会開催に取り組んでいるが、知名度・集客力は限定的である。
- ・スポーツを活用した国際交流や経済効果を持続的に生み出す新しい形の発信が求められる。
- ・既存施設の老朽化対策や安全対策など、誰もが気軽にスポーツに参加できる環境整備が必要である。
- ・運動習慣を持つ県民の割合が十分でなく、子どもから高齢者まで運動機会の不足が健康課題の一因となっている。

＜総合的な取組内容＞

知名度・集客力が限定的

世界に“とどける”

むつみスタジアムに設置したAIカメラ配信でスポーツを更に身近に&魅力や情報を発信



参加者 & 視聴者の声（一部抜粋）

- ・子どもたちも振り返りができ、大変満足しております。
- ・スタンドとは違う、見ることのない目線での映像がとても良かったです。
- ・他府県より応援に來られない方や他の選手達がリアルに応援することができ、大変満足しています。

誰もが気軽に参加できる
環境整備

世界に“つなげる”

オロナミンC球場の改築、むつみスイミングの屋根設置等など安心して活動できる環境の提供



スポーツを活用した
国際交流

世界に“ひろげる”

ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催や万博での情報発信にて国際交流の機会創出



世界とつながり、挑戦と感動が循環する
“スポーツ立県とくしま”の地域活性化を実現

＜継続的な取組を確保できる体制（図）＞

徳島県

徳島県

全体の企画・調整・予算管理

官民連携体制で実施
持続可能かつ効果的に推進

Tokushima Sports Commission



徳島県スポーツコミッション
大会・合宿誘致、
関係団体との調整、広報

徳島県スポーツ協会
各スポーツ競技団体
スポーツ振興、競技団体との
連携・調整、施設管理

＜セルフチェックシート＞



【フォローアップ欄】令和7年度以降における計画の進捗状況

問合せ先・電話番号

徳島県観光スポーツ文化部 スポーツ振興課
088-621-3237